

NEWS RELEASE

2020年7月22日

東武タワースカイツリー株式会社

東武タワースカイツリー株式会社は、 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルサポーター契約を締結しました

—「東京スカイツリーの電波塔および展望台の運営・管理」 の 카테고리におけるスポンサーに決定—

東武タワースカイツリー株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役会長兼社長：岩瀬 豊）は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と、東京 2020 スポンサーシッププログラムの「東京スカイツリーの電波塔および展望台の運営・管理」カテゴリーにおける東京 2020 オフィシャルサポーター契約を締結いたしました。



電波塔及び展望台の管理・運営

東京スカイツリー®は、自立式電波塔として世界一の高さを誇る重要な施設として、そして関東一円を見渡す広大な景色を眺めることのできる展望台として建設されました。2012年5月の開業以来、国内のみならず世界各国から大勢のお客さまにご来場いただき、東京の新しいシンボルとして、日本の魅力を発信してまいりました。

また、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の事業に協力し、オリンピックカラーやアギトスカラーをイメージした特別ライティングの点灯やレーザーマッピングによるメッセージの表示などを実施してまいりました。

このたび、東武タワースカイツリー株式会社は、東京 2020 スポンサーシッププログラムを通じて、日本の伝統と先端の技術が融合し、時空を超えた都市景観を創造する施設として、新しい日本の文化と情報を発信することで、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に貢献してまいります。

■ 東京 2020 オフィシャルサポーター契約概要

契約プログラム	東京 2020 スポンサーシッププログラム
契約内容	<p>オフィシャルサポーター：東京スカイツリーの電波塔および展望台の運営・管理</p> <p>呼称やマークなどを使用し、オリンピック・ムーブメントおよびパラリンピック・ムーブメントの盛り上げや、日本代表選手団の支援、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に貢献します。</p>
対象	<p><大会></p> <p>第 32 回オリンピック競技大会 (2020/東京)</p> <p>東京 2020 パラリンピック競技大会</p> <p><日本代表選手団></p> <p>第 32 回オリンピック競技大会 (2020/東京)</p> <p>東京 2020 パラリンピック競技大会</p>
領域	日本国内

■森 喜朗 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 会長 コメント
 このたび、東武タワースカイツリー株式会社を東京スカイツリーの電波塔および展望台の運営・管理のパートナーとしてお迎えできることとなりました。2013 年の招致活動の頃から東京のシンボルとして協力いただいたスカイツリーが、新型コロナウイルス感染拡大影響により、経済活動等の回復にも時間を要することが想定されるなか、コロナ禍を乗り越えた人類の団結と共生の象徴として厳しい試練に打ち克つ希望を表すようにも思えます。東武タワースカイツリー株式会社と協力しながら、くじけることなく前を向いて、新たな目標の実現を目指してまいります。

■岩瀬 豊 東武タワースカイツリー株式会社 代表取締役会長兼社長
 このたび、東京 2020 オフィシャルサポーターとして、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に参画できますことを大変光栄に思います。
 新型コロナウイルス感染症を乗り越えて、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に希望を求め中、東京スカイツリーは、世界一の高さを誇る自立式電波塔として社会を支えるとともに、復興の灯火となる東京の新しいシンボルとして、新しい日本の文化と情報を発信し、今大会の成功に貢献してまいります。

※なお、東京 2020 組織委員会の公式ウェブサイトにおいて、7 月 24 日に掲載予定の「パートナーインタビュー」についても、併せてご覧いただけましたら幸いです。

<https://tokyo2020.org/ja/organising-committee/sponsors-interview/>

以 上